

ル工場に働いていた5人の労働者が、まともな労働環境と働きがいのある仕事を求めて1989年に設立したもので、生協を中心に宗教団体、学校、工場の食堂などから廃食油を集めて石鹼を製造しています。環境問題からの接近で、廃油の回収や石鹼の普及の面からソウル市の協力も得ているとのこと。

また、シル・バヌルは、貧困地域に住み着いて活動しているイギリス国教会の韓国人神父さんの指導で設立されたものです。この神父さんは、貧困地域の若者たちのために「夜の勉強会（塾）」を続けてきましたが、協同組合の7人もここで育った仲間。モンドラゴンを知って、昨年来、協同組合の勉強を進め、乏しい家計の中から出資を積み立て、運営委員会や配当に関する取りきめなど「身の丈にあった」定款を、みんなの話し合いで作くりながら運営を進めているとのこと。まだささやかな協同組合ですが、神父さんの夢は「協同による経済民主主義を発展させること、それを担う人をつくりだすこと」だと言います。

ソウル・ジュバは蛍光灯やラジオなどのコンデンサーを生産する中小企業ですが、ここでは28歳の女性委員長・金善心さんを先頭に、労働組合が生産現場の労働者管理を要求し、実現しています。ことの発端は、勤務時間中にトイレにも行かせな

いなどの、労働者の人権を無視した経営側の姿勢に対する抵抗で、88年8月に労働組合が結成されて以来、労働者の話し合いの中で、自ずと生産の自主管理が労働組合の要求になっていきました。

1ラインから始まった労働者管理は、職場の民主化で生産性もあがることを実証し、全ラインに広がっています。ラインの班長による監督は撤廃され、労働者の採用、退職も労働組合の合意の上で行なわれるに至っています。金成悟氏と委員長は、弁護士や税理士の知恵も借りて、企業全体を労働者協同組合が買い取ることを検討しているとのこと。

これらに共通しているのは、政治的民主化の前進以後、韓国の労働者の中から、新しい民主主義的な働き方に対する欲求と実践が、さまざまな形であらわれていることです。

実践と理論の双方から労働者協同組合の探求が、日本と韓国において、いま多くの問題意識を共有しながら進み始めていることを実感し、胸の高鳴りを覚えました。このような歴史的な機会に際し、交流を大きくつよめて、両国の労働者協同組合運動の同時的な、相互刺激的な発展を追求したいと思います。

受 贈 図 書 文 献 1993年5月

単 行 本

- 鈴木文熹、井本正人、関根猪一郎『協同組合と地域づくり—高知レポート6』（高知文化振興事業団、93年3月）
- 王佑明編『劉少奇論合作社経済』（中国財政経済出版社、87年8月）

定 期 刊 行 物

- 『障害者のゆたかな未来をめざして』（月刊）第126～129号（愛知県・ゆたか福祉会、93年1～4月）
- 『PTA研究』（月刊）第230号（全国PTA問題研究会、93年2月）

文 献 ・ 資 料

- 協同組合経営研究所「協同組合経営研究所40年の歩み」（92年12月）
- 同上「協同組合経営研究月報総目次—第1号—第471号—付・刊行資料一覧表」（92年12月）
- 角瀬保雄「ソ連企業の失敗と民主経営への教訓」（関西共同印刷労働組合『闘いの友』、93年3月31日号）
- 大塚秀雄「米価形成の歴史的特性」（農林中金研究センター研究資料No9、90年5月）
- 青森県中高年雇用福祉事業団「中高年事業団全国連合会トップセミナーの記録」（講演：大谷正夫

「ICA東京大会に向けての基本的価値」、講演：角瀬保雄「労働者協同組合の資本形成と収益性」を収録、92年7月)

○私たちの洗濯機づくり研究会「たらい回し」第5～7号(93年3～5月)

○パラマウント製靴共働社「パラマウントニュース」第2～3号(93年2～3月)

○東京設計ユニオン自営者分会「月刊情報」第19号(93年2月)

○庄建設株式会社「告知板」第249号(93年2月)、第251号(93年4月)

○東京都区職員労働組合「NO!東京大改造 STOP!

臨海開発—1993年東京都予算分析」(93年4月)

○山梨・病院図書館研究グループ「病院図書サーピスを考える」第4号(93年1月)

○「京都音楽センターニュース」(93年4、5月)

○自交総連大分地連「自主経営ニュース」第61～64号(93年1～4月)

○同上「自主経営情報」第9～16号(93年1～4月)

○同上「山形・余目タクシーの訪問交流レポート」(93年4月)

○鹿児島・地域協同組合研究会「研究会だより」第1号(92年11月)

研究所日誌 1993年5月

7日 中高年事業団のワーカーズ・コープ・セミナーへ講師派遣、柳沢敏勝理事・手島繁一研究員(来春の大学卒業予定者対象)〈東京〉。

8日 第2回理事会〈東京永田町・全共連ビル、11:00〉。

10日 市民ネットワーク情報センター主催、EM菌を利用した生ごみの堆肥化の集会〈東京永田町・星陵会館〉。

11日 大阪よどがわ市民生協、森成蹊氏来所。有機廃棄物の肥料化に関して懇談。

12日 高齢者福祉研究プロジェクト会議、政策研究交流集会の分科会運営準備も兼ねる〈東京・武蔵野市民会館、18:30〉。

13日 福祉機器開発プロジェクト会議〈研究所、10:00〉。

19日 北海道協同集会、第5回実行委員会、手島繁一研究員〈札幌、18:00〉。

東京福祉環境会議、第2回総会〈東京・新宿農協会館、14:00〉。

政策研究交流集会、分科会「環境・ごみ問題と協同」運営会議〈神奈川・ユーコープ、17:00〉。

20日 「協同の発見」第14号、発行。

中高年事業団のワーカーズ・コープ・セミ

ナーへ講師派遣、内山哲朗理事(来春の大学卒業予定者対象)〈東京〉。

21日 同上セミナーへ講師派遣、手島繁一研究員〈大阪〉。

22日 日本協同組合学会、春季研究大会。

23日 中高年雇用・福祉事業団(労働者協同組合)全国連合会、第14回定期総会〈長野県・松本市、～24日〉。

24日 中高年雇用・福祉事業団(労働者協同組合)センター事業団、第8回総代会〈同上、～25日〉。

27日 福祉機器開発プロジェクト会議〈研究所、10:00〉。

政策研究交流集会、分科会「教育・文化と協同」運営会議〈研究所、18:00〉。

28日 中高年事業団主催、映画「病院で死ぬということ」早稲田大学上映会へ講師派遣、手島繁一研究員。

高齢者福祉研究プロジェクト会議、政策研究交流集会へ提案するヘルパー講座構想に関して〈研究所、19:00〉。

29日 第17回合成洗剤研究会事前セミナー〈神奈川・ユーコープ会館、～30日〉。

30日 保険医団体連合会、第2回保険医協同組合交流会へ講師派遣、菅野専務理事〈大阪〉。